

コネクションサービス

# S.T.E.P xFunction バーチャルスイッチ

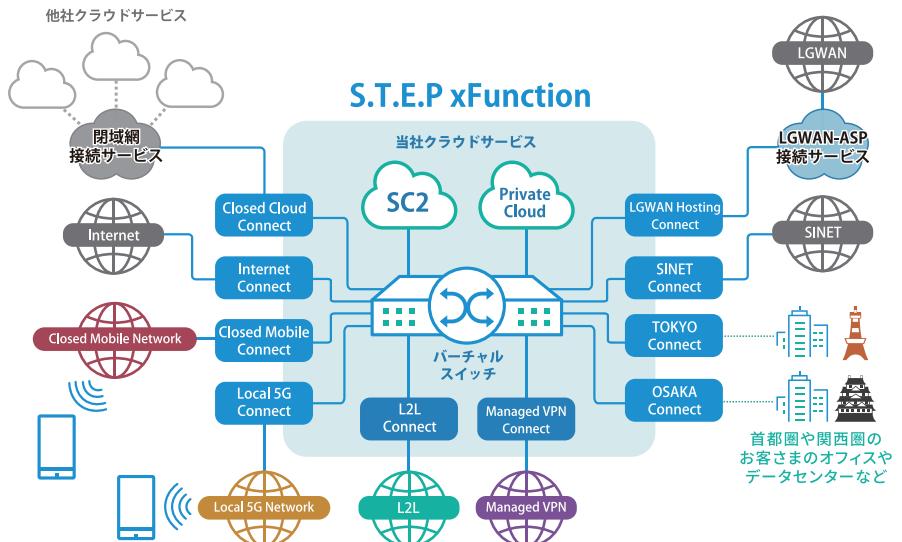
様々なサービス同士の接続を簡単に実現

# 各種サービス間の接続を簡単に実現します。

「S.T.E.P xFunction」とは、当社の各種ネットワークサービスやクラウドホスティングサービスを相互に接続させるバーチャルスイッチの機能と、お客さまが必要とされるVPS・ストレージなど各種のコンピューティング機能(Function)を提供するサービスです。

ネットワークの設計・構築・運用には、多くの専門的な知識やスキルが求められます。やりたい事が判っていても、そのために必要となる技術的要素を細大漏らさず的確に選択し、組み合わせることは大変難しい作業です。

また、設計・構築を経て、実際にネットワークシステムを運用するとなれば、ネットワーク機器等の監視・保守、場合によっては一定期間毎の機器の見直しやリプレースが必要となり、そのために発生する人件費や設備コストは決して小さくありません。



そこでご提案したいのが、この「xFunction」です。当社では、上記のようなお客様の課題解決のためサービスを開発いたしました。

必要な機能が簡単にチョイスでき、ネットワークシステムの構築が可能。  
機能追加も簡単です。

機器の購入を必要最低限に抑える事ができ、ITに関わるコストの多くを費用化できます。

ハードウェアのメンテナンスなどを気にせず、純粹に機能だけを活用し、  
人件費を低減。

\* xFunctionで提供する機能には、S.T.E.P 札幌データセンター・SC2・プライベートクラウド・各種アプリケーションサービス・L2L・マネージドVPNの提供機能は含まれません。L2L・マネージドVPN・S.T.E.P 札幌データセンター・SC2・プライベートクラウドなどの各種サービスを併用される場合は、それぞれの契約約款・利用規約に基づいた料金が別途発生いたします。

## バーチャルスイッチの機能

バーチャルスイッチは、当社ネットワークサービスの相互接続点となります。あらゆるトラフィックの中継点となることから、そこに各種のコンピューティング機能を接続させることで、日々増大するお客様のトラフィックをxFunctionに分散させることができます。

また、xFunctionのすべての設備は耐災害性の高い当社施設に設置してサービスをご提供致しますので、云わば「お客様専用の仮想データセンター」としてもご利用いただけます。

プラン	機能
Layer2 Switching	各サービス収容ネットワークをLayer2により接続します。
Secure Layer3 Switching	各サービス収容ネットワークをLayer3により接続します。またフィルタリングを行うことができます。

オプション	機能
Internet Connect	ファイアウォール装置を介してインターネットと接続する機能を提供いたします。
L2L Connect	広域イーサネット接続サービス「L2L」による複数拠点とのネットワーク構成におけるxFunctionとの相互接続性を提供いたします。
M-VPN Connect	フルマネージドVPNサービス「S.T.E.P マネージドVPN」とxFunctionとの相互接続性を提供いたします。
SINET Connect	SINET (学術情報ネットワーク)とxFunctionとの相互接続性を提供いたします。
TOKYO Connect OSAKA Connect	首都圏や関西圏のお客さま向けにxFunctionに接続された「S.T.E.P 札幌データセンター」や「S.T.E.P プライベートクラウド」等のサービスとの相互接続性を提供いたします。
LGWAN Hosting Connect	「LGWAN-ASP接続サービス」とxFunctionとの相互接続性を提供いたします。
Closed Cloud Connect	他社クラウドサービスとxFunctionとの相互接続性を提供いたします。詳しくは各パンフレットをご参照ください。
Closed Mobile Connect	閉域モバイルネットワークとxFunctionとの相互接続性を提供いたします。詳しくは各パンフレットをご参照ください。
Local 5G Connect	「ローカル5G通信サービス」とxFunctionとの相互接続性を提供いたします。

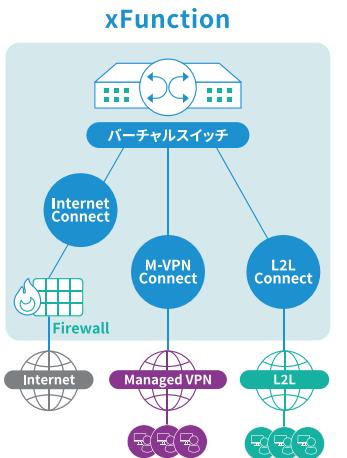
## 利用シーン

### CASE-1

#### お客さまのネットワーク相互接続点として

xFunctionのバーチャルスイッチでは、L2L、マネージドVPNをそれぞれ接続させることができ、お客さまの拠点の規模や求められる通信品質により、最適な当社ネットワークサービスを選択していただき、それらのネットワークサービスをxFunctionのバーチャルスイッチにて接続します。

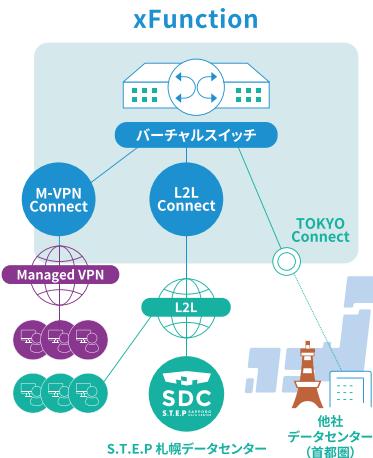
また、各拠点からバーチャルスイッチを介してのインターネット接続機能も提供いたします。



### CASE-2

#### 首都圏のデータセンターとの連携

負荷分散などを目的として、首都圏のデータセンターと当社の「S.T.E.P 札幌データセンター」にIT資産を分散配置するシステム構成プランです。首都圏のお客さま向けに提供するオプションメニューの「TOKYO Connect」にお客さまのネットワークを接続して頂くことにより、「S.T.E.P 札幌データセンター」に設置した機器との通信環境が構築可能となります。



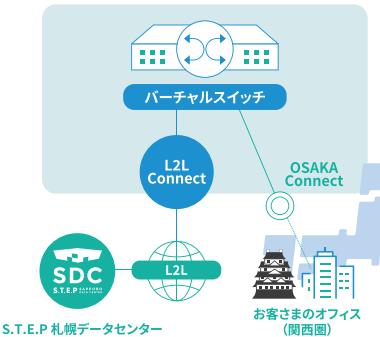
### CASE-3

#### 災害対策やリスク分散のために

CASE-2と同様に、関西圏のお客さま向けに提供するオプションメニューの「OSAKA Connect」により、関西圏のお客さま拠点と当社の「S.T.E.P 札幌データセンター」を結び、ご活用頂くプランです。

xFunctionの設備は自家発電装置が完備された強固な耐震建物に設置されており、万一の災害発生時においても、お客さまのシステムを安定稼働させることができます。また、「S.T.E.P 札幌データセンター」も同様に耐災害性に優れた施設となっておりますので、大規模災害発生時の同時被災リスクを低減させ、事業継続性の向上に寄与いたします。

#### xFunction



## Service Price

下記の料金額はすべて税込です

### 基本メニュー

プラン	Layer2 Switching	Secure Layer3 Switching
初期費用		<b>11,000円</b>
月額利用料	-	<b>22,000円</b>
設定変更費用	-	<b>5,500円</b> ※1
品目変更費用		<b>11,000円</b>

※1 サービス本格開始後、毎月2回までの平日9時～17時対応の作業については、無償対応いたします。(当該月2回以内の作業であっても、土・日・祝日および平日9時～17時以外の時間帯の作業対応をご希望の場合は、課金の対象となります。)

### オプション

#### Internet Connect

初期費用	<b>11,000円</b>
月額利用料	<b>33,000円</b>
グローバルIPアドレスオプション	<b>IP8</b>
	<b>19,800円</b>
	<b>IP16</b>
	<b>30,800円</b>
IP32	<b>49,500円</b>
	別途ご相談
設定変更費用	<b>5,500円 / 1作業毎</b> ※2

#### SINET Connect

初期費用/月額利用料/設定変更費用	別途お見積もり
<b>TOKYO Connect / OSAKA Connect</b> ※3	
初期費用	<b>11,000円</b>
月額利用料	<b>110,000円</b>
設定変更費用	<b>5,500円 / 1作業毎</b> ※2

#### L2L Connect

初期費用	<b>11,000円</b>
------	----------------

#### LGWAN Hosting Connect

初期費用	<b>11,000円</b>
設定変更費用	<b>5,500円 / 1作業毎</b> ※2

#### M-VPN Connect

初期費用	<b>11,000円</b>
月額利用料	<b>11,000円</b>
設定変更費用	<b>5,500円 / 1作業毎</b> ※2

#### Local 5G Connect

初期費用	<b>11,000円</b>
設定変更費用	<b>5,500円 / 1作業毎</b> ※2

※2 サービス本格開始後、毎月2回までの平日9時～17時対応の作業については、無償対応いたします。

※3 お客さまの拠点から東京都内および大阪府内の当社指定接続ポイントまでの回線は、お客さまにてご用意頂く必要がございます。

【ご注意ください】 L2L・マネージドVPN・SC2などの各種サービスをxFunction/バーチャルスイッチと併用される場合は、それぞれのサービス契約約款・利用規約に基づいた料金が別途発生いたします。

※「Closed Cloud Connect」、「Closed Mobile Connect」の価格についてはそれぞれのパンフレットをご参照ください。



北海道総合通信網株式会社

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2丁目5番3 塚本ビル北1館  
TEL.011-590-5200 <https://www.hotnet.co.jp/>

